



# 年頭のごあいさつ



石巻市長 土井 喜美夫

明けましておめでとうございます。  
平成二十一年の輝かしい新春を健やかに迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

平成十七年四月一日の合併以来、はや四年が過ぎます。この四年間を振り返ると、行財政改革や市民の一体感の醸成などといった重い課題を抱えながらの行政運営でした。しかし、総合計画の策定をはじめとして、市民憲章の制定、深谷病院の清算と後継医療法人の決定、さらには、懸案であった庁舎の移転整備、健康増進施設ペアールの取得など、各分野において着実に前進しているものと考えています。

これもひとえに市民の皆様をはじめ関係各位のご支援とご協力の賜物と感謝申し上げます。

特に、昨年四月に開催した合併三周年記念式典で、名誉市民に顕彰申し上げた超音波医学の世界的権威でもある和賀井敏夫先生のお言葉に「石巻に生まれ、誇りと懐かしさが研究の支えとなった」とありました。このお言葉を伺って、ふるさとへの思いを強く感じ、大変うれしく思うと同時に、まちづくりへの思いを新たにしたいと考えています。

まちづくりの源は、物事をなそうとする「熱意」であり、また、人への「思いやり」であります。

国、地方自治体とも厳しい財政状況にあり、行政が担う役割の取捨選択が非常に難しくなっています。このような状況であるからこそ、私たちは「思いやりの心」を大切に、心をひとつにして臨まなければなりません。そして、この石巻を少しでも住みやすい環境にして次世代に引き継がなければならぬと考えています。

今後も「市民の目線・市民の視点」を大事にしなが、子どもやお年寄りを大事にする「人にやさしく誰もが安心して暮らせるまちづくり」や地震災害などに対する「安心・安全なまちづくり」を目指すと共に、自動車関連企業の誘致や「食彩・感動 いしのまき」をキャッチフレーズに豊かな食資源を活かした戦略的な産業の振興など、本市の特徴を活かした施策にも力を注ぎ、県下第二の都市としてふさわしいまちづくりを行ってまいりたいと考えています。

結びに、本年が皆様にとって良い年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

## 新年の抱負

◆千友の特長 ～**虫は、「粘り強く、誠実」といわれています。**



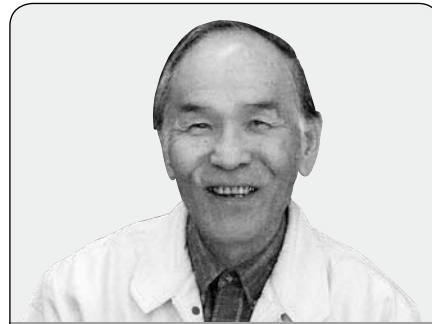
### 交流を楽しみに☆

吉野 八重子 さん  
(石巻地区・昭和24年生まれ)

漁協女性部に携わり、さまざまな交流があって、とても充実しています。今年も救命胴衣着用普及と子ども達への食育普及活動を積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

食育では、多くの子ども達に地元でとれる魚やカキなどを大好きになってもらえるよう楽しく活動していきたいです。

これからも、いろいろなことにチャレンジしていきます。



### 世界平和と健康！

石井 幸雄 さん  
(雄勝地区・昭和12年生まれ)

雄勝に来てから60年以上がたち、今、切実に願うことは恒久的な世界平和です。戦争を体験したことなど昔のことを歴史の知識として理解してもらえるように、若い世代へ語り継いでいきたいと思ひます。

また、家族みんなが健康で普通に暮らせたらと思ひます。

そして、長年の夢・・・タヒチ島へ行けたら最高です。



### 地域の方々に支えられて

兒玉 真琴 さん  
(河南地区・昭和48年生まれ)

河南地区北村の地に嫁いで、はや16年目になります。石巻市となった今も変わらない、温かく、人情味のある地域柄がとても大好きです。

15歳、12歳、10歳になる3人の子どもがおり、3人とも剣道を通してたくさんのことを地域の先生方から学びます。

常に感謝の気持ち忘れずに、親子ともども今年も頑張っていこうと思ひます。

# 今年<sup>うし</sup>は丑年!!

年男・年女の皆さんに  
今年の抱負や将来の夢を伺いました。



皆さんの願い  
かなうといいですね



気持ちを強く持って!!

平塚 <sup>だいき</sup>大樹 くん  
(石巻地区・平成9年生まれ)

昨年は、週4回の練習に励んでいる空手の県大会の型の部で、三位入賞を果たし全国大会に出場しました。

今年は、県大会優勝を目指し、8月に静岡で開催する全国大会に出場できるよう、気持ちを強く持って、嫌いな野菜をいっぱい食べて、練習を一生懸命がんばります!!

苦手な教科の社会や国語も少しずつがんばりたいです。



中学校でがんばりたいこと

遠藤 <sup>ともか</sup>朋佳 さん  
(河北地区・平成9年生まれ)

小学校生活ラストスパートです。たくさん思い出もでき、いよいよ4月から中学生です。

私は、中学生で勉強と部活動を両立させたいです。特に、部活動は、2年生の時から剣道をしているので、そのまま続け、稽古を一生懸命がんばりたいです。

また、新しい友達ができるので今からワクワクしてとても楽しみです。

新年の抱負

◇<sup>うし</sup>牛(牛)に関することわざ 「牛の歩みも千里」 ~努力を怠らなければ成果があがること



がんばりすぎず健康第一!

三浦 <sup>とよし</sup>豊志 さん  
(桃生地区・昭和24年生まれ)

今年の目標は、がんばり過ぎないことです。これまで自分は「まだ若い」「まだがんばれる」という思いでしたが、還暦を迎える今年を機に、無理はせず年齢にあったできる範囲の仕事などをし、自分の健康を見直していきたいです。

今までなかなか出来なかった趣味の時間をつくりゆったりと過ごせればなあと思っています。



いつの時もチャレンジ!

佐藤 <sup>たいじ</sup>たい子 さん  
(北上地区・昭和36年生まれ)

昨年「県倫理法人会 第1次沙漠緑化隊」として、中国内モンゴル自治区クブチ砂漠で砂の移動を止めるためポプラの植林活動に参加しました。

一人の力は小さくてもみんなで力を合わせれば、大きなことができる、そう実感してきました。

あるがままを受け入れて、美しく年齢を重ねていきたいと思っています。



<sup>あい</sup>愛 <sup>あむ</sup>有夢 消防団員!!

水沼 <sup>みずの</sup>大輔 さん  
(牡鹿地区・昭和60年生まれ)

5年前、牡鹿消防団に入団したときは、基本である「かしらー中」の号令も知りませんでした。(笑)

これまで先輩方から学んだ団員としての規律と、地域の安全と安心に貢献する魂を礎に、地域防災活動に頑張り、牡鹿消防団員として飛躍の年にしたいと思います。

もちろん、仕事もプライベートも充実した一年にしたいです!